

令和5年4月10日(月)

部活動の目的について

昨年度もお話ししましたが、今日は私なりに考えている、部活動の4点の目的や意義について、お話しします。

- ① 部活動は、いろいろな年齢集団による活動ですので、先輩や後輩との関係が築かれます。先輩に対する言葉遣いを学んだり、後輩に対する教育や指導ができるようになったりすることなど、有意義な体験を積むことができます。
- ② 部活動は、同じ志（目標）をもつ仲間ができます。部活動で互いに目標に向かって取り組んだ仲間は、これから一生を通しての仲間にもなり得ます。仲間は、部活で得られる宝物とも言えます。
- ③ また、部活動の最初と最後のあいさつ、顧問の先生や保護者に対する敬語、会場等でのマナーなど、普段経験することができない礼儀を学ぶ機会が得られます。
- ④ さらに、部活動では強い心を養うこともできます。自分より技術が無いと思える部員がレギュラーに選ばれ自分は外されたり、上級生から上から目線でものを言われたり、など、部活動では理不尽とも思える出来事もあるかも知れません。しかし、これらのことも無駄なことではありません。こういうこともあるのだ、こういう人もいるのだと、いろいろな体験を多面的に生かし、我慢したり受け入れたりする強い心を育てることもできます。部活動を通して、社会に出てからの荒波を乗り越える強い心を育てることもできるのです。

部活動の入部届を出したならば、本気で最後まで続けてください。部活動に入っていない2・3年生も年度が改まりましたので、是非いずれかの部への入部を検討してください。多くの生徒が本校の部活動に参加することを願っています。

また、今年度からは、地域のクラブチームに所属していても、条件によっては中体連の大会に出場することができるようになります。詳しくは、クラブチームの指導者に聞いてください。